



Good Governance Voiceとは

「信頼ある非営利組織」として非営利組織評価センターのグッドガバナンス認証を取得した団体をご紹介します。寄付をしたい、ボランティアとして参加したいという市民や企業の方が、応援したい団体を見つけることができるガイドブックです。

2020年12月時点のグッドガバナンス認証団体を掲載しています。

グッドガバナンス認証とは



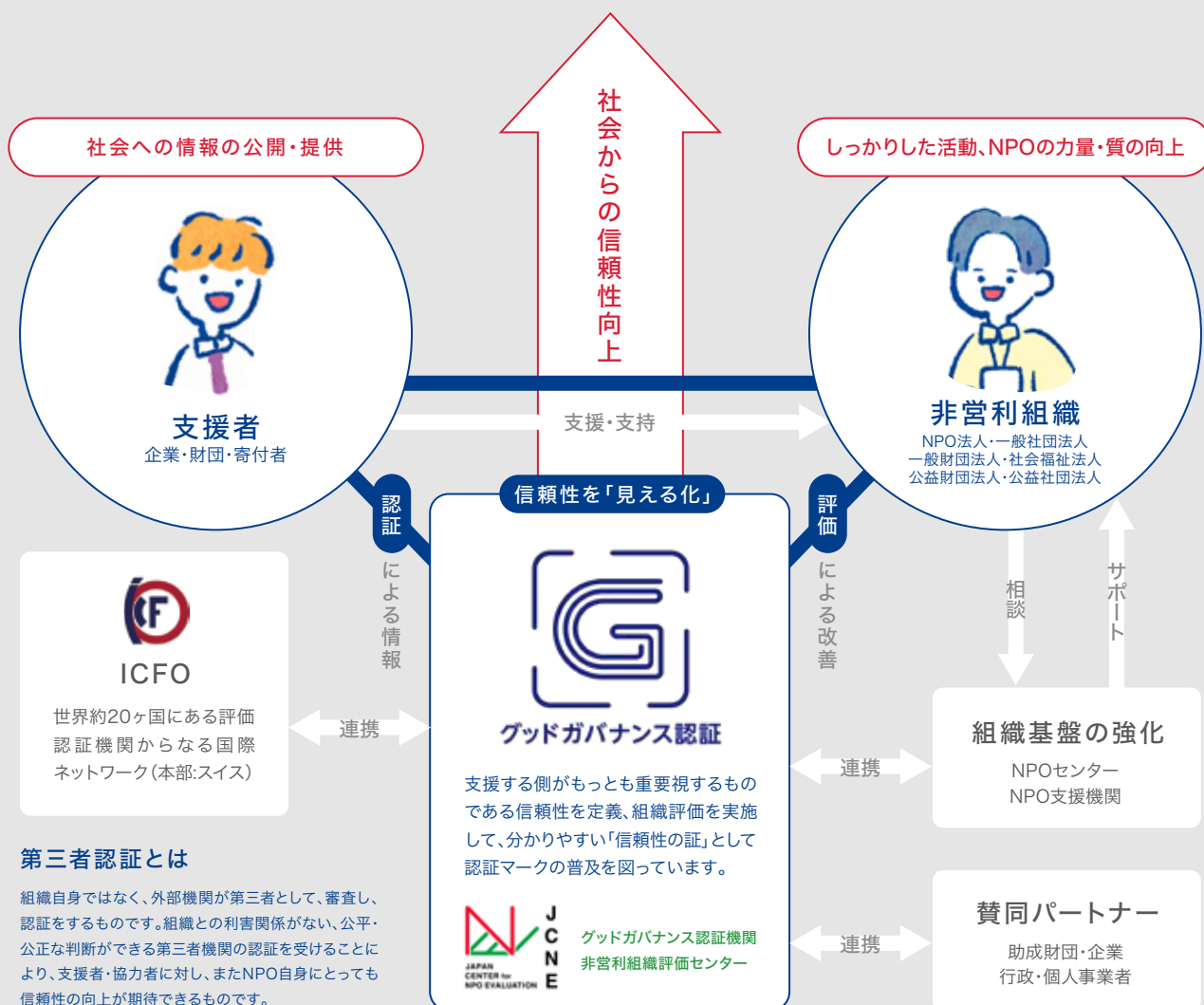
グッドガバナンス認証

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します。「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」の4領域27基準について、書面と評価員による訪問評価によって判断します。この27基準を満たし、外部委員で構成された認証審査委員会を経てグッドガバナンス認証が取得できます。

https://jcne.or.jp/evaluation/good_governance/



非営利組織の信頼性向上につながるグッドガバナンス認証制度のしくみと活用



非営利組織評価センター(JCNE)は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。

医療や福祉関係を行っている団体



認定NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい
生活困窮者支援 生活や住まいの相談、現場からの情報発信や政策提言

寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 静岡市障害者協会
「たとえ災害時でも」誰一人取り残さない障がい者支援

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 りんりん
「困った」声に応じるこまかい手助け、愛知で福祉事業

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

社会福祉法人 松花苑
活動歴60年、障がいのある人にも「あたり前の生活」を

ボランティア イベント開催

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
地域密着型の福祉、誰もが安心して幸せに暮らせる対馬づくり

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・東京
寄付に託された想いを実現、「知的障害のある人たちにスポーツを」

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 地域福祉サポートちた
福祉をつなぐNPOの輪、マネジメントで支える

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

社会福祉法人 倣裏会
同人社創立者の新島裏の想いを現代に繋げる地域貢献

ボランティア イベント開催

認定NPO法人 日本IDDMネットワーク
不治の病「1 型糖尿病の根絶」を目指す

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 ホームホスピス宮崎
終のすみか「かあさんの家」で支えるいつもの暮らし

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催



環境保全、まちづくりを行っている団体

認定NPO法人 えどがわエコセンター
区民に開かれた環境問題の学び、持続可能な地域社会を目指して

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 アクト川崎
地球温暖化対策・脱炭素推進、川崎市民に分かりやすく伝える

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 エヌピーオー・フュージョン長池
公園を活用した地域住民の自己実現や協働の場づくり

ボランティア 会員制度 イベント開催

特例認定NPO法人 三段峡-太田川流域研究会
「三段峡憲章」を守り大自然の名勝を伝える

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

国際協力や国際交流を行っている団体

認定NPO法人 市川市ユネスコ協会
「心の中の平和」、次世代へ繋げる地域活動

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 アジアキリスト教教育基金
バングラデシュの子どもたちに教育支援を続けて30年

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 地球市民の会
佐賀からアジアを考える、「地域密着型」の地域づくり

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催





p.10 ~

子どもとの関わり、社会教育などを行っている団体

認定NPO法人 子どもと文化のひろば ぶれいおん・とかち

多世代を巻き込むあそび場作り、ワンオペ育児を支援

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 カタリバ

すべての10代が意欲と創造性を育める社会をつくる

寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 キーパーソン21

子どもの「わくわくエンジン」を引き出すプログラム、全国へ

寄付 会員制度 イベント開催 ボランティア

NPO法人 子どもシェルターモモ

弁護士と協働で子どもの安心・安全を守る

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 こども∞感ばにー

子どもが主体的になれる場所、宮城で「遊び場」と「居場所」づくり

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 育て上げネット

地域のネットワークで「社会経験の穴」を埋める場所づくり

寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 ポケットサポート

長期入院や自宅療養などで生じた、教育や体験の空白を埋める支援

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 こどもステーション山口

山口県の子どもの舞台芸術を届ける「こころ」の支援

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催



p.13 ~

人と動物の共生支援を行っている団体

認定NPO法人 人と動物の共生センター

人と動物との共生目指す中で、他者を思いやれる社会に

寄付 会員制度 イベント開催

p.13 ~

NPO支援を行っている団体

認定NPO法人 消費者スマイル基金

「公正な市場」にかける想い、消費者団体の活動を支援

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 アートコラールきくがわ

静岡県菊川でアート支援、まちのつながりを創出

ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会

日本の寄付・社会的投資市場の形成をリード、ファンドレイジングを牽引

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 きょうとNPOセンター

市民活動を支える人を支える、京都の頼れる仕組み

ボランティア 会員制度 イベント開催



寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい

東京都新宿区



Voice 相談者

病気で仕事ができなくなり正社員を解雇され、アルバイトを掛け持ちして生活する日々。精神的にも肉体的にもボロボロになり、どうにか身体に負担のないようにできないかと調べていたところ、生活保護の文字が目に入りました。1人で相談に行くと水際作戦で追い返されるなど、調べるほどに不安が増してきました。そんな時に〈もやい〉を見つけ相談に行ったところ、みなさん優しく本気で心配してくれました。生活保護になってからは色々安定しました。部屋を見つける時は大変でしたが、〈もやい〉で紹介頂き、現在の満足いく部屋に巡り合えました。本当に感謝の一言です。

主な活動内容

〈もやい〉は、生活にお困りの方から年間約4,000件の相談を受けているほか、安定した住まいをもたない方がアパートに入居する際の連帯保証人も引き受けています。また、現場から見えてくる課題について情報発信したり、政策提言を行うことで、「日本の貧困問題を社会的に解決する」というミッションの達成を目指しています。

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・東京

東京都新宿区



Voice プログラム参加者の母

バスケットボール・プログラムに参加して、17年。仲間も増え、スペシャルオリンピックスは、娘にとってかけがえの無い場所となっています。先日、妹が夕食の時に「お姉は、今幸せ？」と何気なく聞いたら、微妙な質問にはすべて「わからない!」と答えることを決め込んでいる娘が、この時はキッパリと「うん、幸せ。だってバスケがあるから!」と、胸を張って即答でした。スペシャルオリンピックスのお陰で、娘も私たち家族も、豊かな時間を過ごすことができています。今日もまた、大好きなバスケットボールの練習の準備に余念がない娘です。

主な活動内容

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人たちに、様々なスポーツプログラムとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際組織です。この活動を、東京都内において実施しているのが、スペシャルオリンピックス日本・東京であり、現在は15のスポーツプログラムと7つの文化活動に取り組んでいます。

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 静岡市障害者協会

静岡県静岡市



Voice 知的障がい者の親の会(会員団体)

協会は静岡市内の障がい者のための団体として、障害者福祉制度の勉強会や防災など、会員団体のために様々な活動に取り組んでいます。昨今のコロナ禍においても、寄付で集まったマスクや消毒液を希望する団体に配付したり、行政に対し自立支援協議会の議題に「コロナ対応」を盛り込むよう進言するなどの対応をしてくださいました。非常時にはこうした迅速で柔軟な対応が必要だと思っています。一人ひとりの力は小さいですが、集まれば大きな力になるものと信じています。これからも協会の活動に期待しています。

主な活動内容

当協会は日本では珍しく、種別を問わない障がいがある人のための団体です。身体、知的、精神障がいの団体のほか、難病や発達障がいの関係者や個人も会員です。静岡市から障害者基幹相談支援センターなどの委託を受け、運営しつつ、自主的に防災やまちづくり、バリアフリーなどについて学習、協議し、行政に提案しています。

NPO法人 地域福祉サポートちた

愛知県知多市



Voice 研修、セミナー参加者（会員団体の代表）

福祉人材育成研修では、知識や技術に留まらず、講師や地域との関係も大変重視されています。私自身もそうですが、研修を受けたスタッフは、横のつながりやボランティア精神を育ててもらったことで、その後の仕事に大変役立っています。セミナーでは、福祉NPOのための防災計画など、NPO活動を行っていく上で知っておかなければならない内容を、分かりやすく勉強できる機会を設けていただいています。福祉の現場は日々の業務で追われていますので、身近で受けられるこのようなセミナーは大変助かっています。今後も地域の要として、NPOの支援をよろしくお願いします。

主な活動内容

誰もが自分が望んでいる地域で、自分らしく生き、心豊かに、幸せに暮らしていけるよう、介護知識や技術の習得をはじめとする市民互助を育みます。さらに、分野を超えた情報交流ネットワークを広げ、市民参画の場づくりや協働プロジェクトをつくり、政策提言を行っています。

NPO法人 りんりん

愛知県半田市



Voice 支援学級生徒さんとデイサービスでの交流会参加

交流会も9回目となりました。「自分という存在は、誰かに何かをやってもらえばかりでなく、自分という存在が、誰かを笑顔にしたり、希望を与えたりする。」そのことに気づいてほしいと願い、スタートしました。続けて分かってきたことですが、この場が子ども達の成長に繋がっています。話が苦手な子が話せるようになり、自信のない子が司会をやるようになりました。りんりんのみなさんも、歌を練習してくれたり、プレゼントを用意してくれたりしています。「お互いにとって、メリットが生まれる。」そんな交流会を今後も続けていきたいと思っています。

主な活動内容

1994年一人暮らしの高齢男性が退院後の生活支援を求めており7人の女性たちが活動した事が始まりのきっかけです。1999年特定非営利活動法人りんりんとして「困ったときはお互いさま」の精神でたすけあうこころですべての人がけんこうであんしんして暮せるいい街づくりを目指しています。

社会福祉法人 倣裏会

京都府亀岡市



Voice 生活支援をご利用された高齢者のご家族様

身の回りの世話をしたいと思ってはいるのですが、遠方で（新型コロナ禍も有り）頻繁にも行けず心配していました。どこにもお願いできないちょっとした用事でも、すぐ対応して頂けるサービスがあって家族も喜んでおります。朝のゴミ出しや灯油の入替など、とても親切に安く提供して頂くことで、今では何でも対応してくれる『あゆみさん』に気軽に相談していると聞いて安心しています。また、年金生活の母の今後の生活を見据え余計な費用（材料費は実費、出張相談・見積費用は無料）が掛からないのも魅力です。

主な活動内容

社会福祉法人倣裏会では2017年より住み慣れた地域での在宅生活を支えるために、高齢者（世帯）を中心に生活困窮者への生活支援（ごようき）サービスを開始して制度の狭間で手の届かない様々なお困りごとの支援を実施。

ボランティア イベント開催

社会福祉法人 松花苑

京都府亀岡市



Voice 施設利用者のご家族

職員様のおかげで、本人は楽しく過ごさせていただいており喜んでおります。永い間一生懸命、自分でさせるよう、しっかりさせるよう努力してきたのですが、私の力では「お母ちゃん、やっといて」と言われ、それ以上させようとするとうるさく困っていましたが、今は自分でやっているし、「大人やな」と褒めることが多くなり、心から喜んでおります。

主な活動内容

京都府南丹区域にて、入所施設、通所施設、グループホーム、居宅介護、相談支援、障害者就業・生活支援センターなどの事業を幅広く展開し、日常生活・日中活動・就労等の支援を通じ、障害のある方たちが地域の中で主体的に自分らしく暮らしていけるよう、ライフステージに沿って必要な支援を提供しています。

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

認定NPO法人 日本IDDMネットワーク

佐賀県佐賀市



Voice 患者家族

本日、「希望のバッグ」が届きました。まだ二歳の幼い娘が10月末に、ケトアシドーシス(注: 高血糖による意識障害・昏睡)の状態入院し、1型糖尿病と宣告されました。突然の発症や、初めて聞いた病名、一生インスリンを使用しなければ生きられないとの医師からの宣告に、絶望の淵に立たされたような想いで自分を責めたりと、涙の日々を過ごしました。希望のバッグには、たくさんの資料があり本当に心の底から有難く、御礼のご連絡をさせていただきました。

主な活動内容

日本IDDMネットワークは、不治の病である1型糖尿病をはじめ、注射等のインスリン補充が必要な患者と家族が希望をもって生きられる社会の実現を目指して活動しています。発症初期の患者・家族に必要な情報やツールをまとめてお届けする「希望のバッグ」プロジェクトや1型糖尿病の根絶につながる研究助成等を行っています。

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会

長崎県対馬市



Voice 介護者

親の介護で悩んでいたけど、介護の相談ができ、介護を受けれるようになり気持ちが楽になりました。ヘルパーさんに来てもらって助かっています。何年もお風呂(浴槽)に入ることが出来なかったけど、訪問入浴事業を利用することが出来て、母はお風呂に入れる喜びを感じていると思います。

主な活動内容

ボランティア・市民活動センターの充実強化、ふれあい学習事業(福祉教育)の推進、総合相談(無料法律相談、障害者相談支援)事業の充実強化、「権利擁護センターつしま(法人後見事業)」の設置運営、福祉資金貸付事業の実施、在宅福祉サービス(訪問介護、通所介護、訪問入浴、居宅介護)事業の実施、サロン事業(居場所作り)の実施、会員制度の普及・啓発、寄付金・基金の有効活用の検討、市民に信頼される社協、地域課題解決を目指して、上記の活動を展開しています。

サロン事業参加者

普段、家に閉じこもりがちだった私ですが、熱心な勧誘があり思い切って参加してみたら、同じ地区なのに何十年ぶりの会う方、久しぶりにお喋りしたり笑ったり、楽しいゲームをしたり、充実した時間が過ごせました。また、次回のサロンも参加したいです。

認定NPO法人 ホームホスピス宮崎

宮崎県宮崎市



Voice ホームホスピス（かあさんの家）の入居者のご家族

病院の頃は、褥瘡が酷いから皮膚に触れることも禁止されていました。それがここ（かあさんの家）へ来ると、スタッフの方が『そんなことはない。触ってください。』と言うんです。寝たきりだったのが、車椅子で生活できるようにもなりました。すると褥瘡もみるみるうちに良くなったんです。ずっと混乱していたけど、今では気持ちよく看取ってあげたいと思うようになりました。ここに来て何もするわけでもないんですが、母の隣にいただけで私は幸せです。

主な活動内容

現在、全国58カ所に広がっているホームホスピスの先駆けとなった「ホームホスピスカあさんの家」を宮崎市内に3軒運営しています。また、地域の人が気軽に利用できる「暮らしの保健室」や地域のがん拠点病院と連携した「がん患者サロン」の活動。そして「がん患者サポーター養成講座」などの研修会を開催しています。

認定NPO法人 えどがわエコセンター

東京都江戸川区



Voice 各種講座・イベント参加者

えどがわエコセンターが主催する講座やイベントによく参加させていただいていますが、参加するたびに、毎回、地球環境にやさしい暮らし方に変えていかなければいけないということを考えさせられています。毎日の暮らしの中で、自分のできることを小さなことから始めてみるのが大切だと実感しています。ぜひ、これからも活動に参加させていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

主な活動内容

一人ひとりが環境に配慮して暮らすまち「日本一のエコタウン」を目指して、平成16年に設立。「地球規模で考え足元から行動していく」を合言葉に、区民・事業者・行政等と連携しながら、地球温暖化防止、循環型社会づくり、自然環境保全、環境教育など、様々な活動を通じて持続可能な社会づくりを続けています。

NPO法人 エヌピーオー・フュージョン長池

東京都八王子市



Voice ボランティア参加

NPOフェスティバル（八王子のNPO法人や市民団体の情報交換会）にNPOフュージョン長池さんが参加し、活動拠点の長池公園から20分間ライブ中継されるとのことで、ボランティアとしてお手伝いをさせて頂きました。私自身も地域でボランティア活動に関わることが多く、円滑な協働や運営面などで難しく感じることもありましたが。団体としての人の関わり方、ものごとの進め方など、とても多くのヒントをいただきました。自然あふれる元気な地域づくりに参加させて頂き、とても勉強になりました。有難うございました。

主な活動内容

当団体は、八王子市の多摩ニュータウンにおいて、市民協働型の都市公園管理運営や環境保全・教育などの事業を行い、豊かな自然環境を守り育てながら、子供たちをはじめとする人財の育成を行い、又、住民一人一人が自己実現を果たせる多様な場を創出することで、全ての世代が生き生きと暮らせるまちの実現を目指しています。

認定NPO法人 アクト川崎

神奈川県川崎市



Voice 連携協働しながら活動しているボランティア団体メンバー

コロナ禍が進む中、従来の対面による活動を行うことが難しくなってきたとき、早い段階からZOOM講習会などを行い、コミュニケーション維持への支援をいただいた。また、夏休みの小学生向けリモート工作教室を行うにあたって、技術的アドバイスもいただき、参加した子どもが全員、工作完成に至ることができ、画面越しながら、子どもの笑顔を見ることができた。

主な活動内容

日本でも本格的に始まる「2050年二酸化炭素排出実地ゼロ」を推進するため、今までの地球温暖化防止の活動をふまえ、市民、事業者、諸団体、行政と脱炭素社会の実現に向け取り組んでいく。また、学校や様々な団体へ実施する「SDGsと気候変動」等の出前授業・講座を通じて、生き生きとした社会、未来を作っていく。

特例認定NPO法人 三段峡-太田川流域研究会

広島県安芸太田町



Voice 野外博物館ツアー(環境教育)参加者

自然は当たり前そこに存在するのではなく、誰かが守り、受け継いできたものであるということを実感しました。加計の林業や製鉄による実利を伴う自然利用、三段峡をはじめとした自然保護と心の安らぎとしての自然利用、そして現在のさんけんの皆さんによる自然の活用、保護、再生へとつながる流れは、日本全体の自然観の縮図のような気がします。私自身はこれまで自然に親しむだけで、「活用」や「保全」といった考えを持たずに生活してきました。だからこそ、今回の実体験を通して、自然を見る「目」が変わったような気がします。

主な活動内容

渓谷の新しい価値を提供するため、三段峡を美しい山水画の美術館として、豊かで特徴的な生態系の博物館として見つめ直していくことを目的に、「三段峡野外博物館プロジェクト」を実施する。希少種の保全活動や町内外の子どもたちに向けた環境教育プログラムを提供し、広島県の自然の特徴や太田川のつながりを伝えている。

認定NPO法人 市川市ユネスコ協会

千葉県市川市



Voice 市民公開講座講師及び参加者

ユネスコは未来への橋渡しとして子どもたちを支援する、という意味で活動に賛同していますが、認証を受けたことで、より前向きな姿勢が読み取れて、安心感があります。また、女性が活躍している場面が多く、未来に開かれた団体だと感じています。積極的に市民と関わろうとしている様子が窺えます。「SDGsの学び」を講座で扱ってくれて、少し勉強になっています。市民としてはまず知ることから始まるので。

主な活動内容

・日本語講座3教室：外国籍の人に日本語を教える。1週間1回2時間、3か所で実施。・市民公開講座、市民研修でSDGs(持続可能な開発目標)17項目のうち、ユネスコに関係ある環境、学び、だれも置き去りにしない等をまずは市民に学ぶ機会を提供する。・「平和の鐘を鳴らす」8月15日の終戦記念日に、再び争いが起きないように平和の尊さを市民に呼び掛ける。7か所で12時に同時に鐘を鳴らす。・「ユネスコ絵画展」地域にある大事な遺産、宝物を見つけ守るために描き残す絵画展。・「サタデイスクール」土曜学習支援。青年、高校生が子どもの学習支援をする。・「音楽祭」「世界の料理教室」「書き損じハガキ回収」、また時宜に合うものを単発で企画。

認定NPO法人 アジアキリスト教教育基金

東京都新宿区



Voice

バングラデシュの
小学校卒業生

小学校は勉強の喜びを教えてくださいました。たくさんの学びを得て、良い人生を歩んでいます。教育は成長するのに必要な光です。みんなが学校に通い、学べるようになって欲しい。これからもたくさんの子どもたちを支援して欲しいです。

日本の学生ボランティア

ボランティアを始めた時は学生に何ができるのかと自らを無力化していました。しかし様々な事業に参加する中で、学生は社会問題を学ぶだけでなく、解決のための行動も起こせるのだと気づきました。エッセイでの一つ一つの活動が私たちにとって自信となっており、大変感謝しています。

主な活動内容

当団体は、1990年の設立以来バングラデシュの教育支援とアジアの社会課題に関心を持つ日本の若者の育成に取り組んできました。現地でパートナー団体と共に貧困家庭の子どもも学べるようにと小学校を設立し、教育支援を継続しています。また、スタディ・ツアー等を通じてアジアの人々が共に生きる社会を目指しています。

認定NPO法人 地球市民の会

佐賀県佐賀市



Voice

協働事業相手(子どもの居場所委員会)

地球市民の会がいなければ、子どもの居場所づくりの活動はできていません。子どもの居場所に海外の人を呼んでもらったり、大学生への声かけ、食べ物の寄付集めなど、本当に一緒にできて助かっています。以前に比べ、地域の子どもたちとの関係が希薄になってきていましたが、子どもと道で会った際「おばちゃん」と呼ばれるぐらい関係性ができています。コロナの影響もあり、子どもたちによってはより苦しい状況にあると思います。これまで以上に子どもたちに手を差し伸べられる居場所でありたいと思います。

主な活動内容

世界中の人々がすべてのものの幸せを、自分の幸せと感じられる人=地球市民を広げていくため、国際協力や国際交流を通して、地域づくりに取り組んでいます。国際協力: タイ、スリランカ、ミャンマーで教育支援や村落開発 国際交流: 韓国、中国との大学生の交流事業、アジア各国の青少年の招聘研修 地域づくり: 佐賀市中山間地域づくり事業、子どもの居場所づくり事業 地球共感教育: 学校や企業等への講師派遣(SDGs推進)

認定NPO法人 子どもと文化のひろば ぷれいおん・とかち

北海道帯広市



Voice

プレイセンターにじっこ参加者(会員)

・孤独な子育てから抜け出せました。
・子どもだけでなく親も積極的に活動に参加することで共に楽しみながら成長していけるんだということを実感しました。多くの人とコミュニケーションを取っていくことで今現在の悩みや孤独もなくなるし、将来的に人との関わり、地域への貢献をしていけると知りました。
・受け身だった自分が変わった。誰かにやってもらわなきゃなくて、「自分たちが楽しみを見出していくんだ」という発見がありました。

主な活動内容

「ぷれいおん(play on)」には「もっと遊ぼう! みんなで遊ぼう!」という想いが込められています。「子どもは遊びで育つ」「共に感じ、共に育つ」「みんなで育む」をモットーに、赤ちゃんから大人まで異年齢・多世代での遊びや交流活動を通じて、豊かな子どもの世界、子どもの育ちを見守る地域社会をめざしています。

寄付 ボランティア 会員制度 イベント開催

NPO法人 こども∞感ばにー

宮城県石巻市



Voice プレーパーク、フリースクール利用者

不登校になった時に、スタッフの方たちにたくさん支えて頂きました。学校のことで両親と言い争うことが多くなり、その度に親身になって学校のこと、両親のことでたくさん相談にのってもらいました。今考えると有難かったと感じます。普通の学校では学べない、保護動物たちの今の現状や、幼い子との遊びかた、目上の方とのコミュニケーションのとり方を特に学ぶことが出来ました。そして私はスタッフの方の力を借りて行きたかった高校に進学することが出来ました。スタッフの方が背中押してくれたおかげで今を楽しく過ごせていると感じています。

主な活動内容

本会の事業の柱は2つ。東日本大震災により、子どものあそび場や居場所が姿を消した宮城県石巻市で、プレーパーク(屋外型児童館)事業とフリースクール(不登校の子どもの自立支援)事業をおこなっています。子どもらしい子どもの育成と、虐待や不登校で悩む子どものサポートするために、私たちは地域の一員として「遊びを保障」できる場と、子どもが安心して過ごせる「居場所」をつくり続けています。

寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 カタリバ

東京都杉並区



Voice 被災地の放課後学校「コラボ・スクール」参加

コラボ・スクールに通い始めたのは、小学校4年生のときです。友だちもたくさん通っていたので通い始めましたが、勉強はとても苦手でした。そこで カタリバのスタッフと話し合い、毎日コラボ・スクールの自習室に通って、小学1年生からの内容を復習することにしました。すると小学校6年生の時のテストで初めて満点を取ることができました。今年から中学生になりました。前は、先生や親に言われるがままにやっていた勉強も、いまでは「今日はこれをやりたい」と、自分で学習内容を決められるようになりました。

主な活動内容

どんな環境に生まれ育った10代も、未来を自らつくりだす意欲と創造性を育める社会を目指し、2001年から活動する教育NPOです。高校への出張授業プログラムから始まり、2011年の東日本大震災以降は子どもたちに学びの場と居場所を提供するなど、社会の変化に応じてさまざまな教育活動に取り組んでいます。

寄付 ボランティア イベント開催

認定NPO法人 育て上げネット

東京都立川市



Voice 若者(支援プログラム参加者)

進路が漠然としていて「このままでいいのかな、自分は何をすればいいんだろう」という状況の中で、育て上げネットが行っている講座を見つけました。講座の中で「70%でいいんだ」という考え方を教えていただいたことで、それまで100%を目指して前に踏み出せなかった自分が、一歩踏み出せるきっかけを作ってくれました。2ヶ月間お世話になって講座で学んだ動画編集の仕事をしたいと、自分でも勉強して、動画編集の会社に応募、採用になりました。会社の方はみんな優しく、お昼も一緒に食べに行く仲間ができました。

主な活動内容

すべての若者が社会的所属を獲得し、「働く」と「働き続ける」を実現できる社会をめざし、若者と社会をつなぐサポートを行っています。当事者や家族の支援だけでなく、可視化・体系化された支援スキルによる育成、や地域社会・行政・企業など若者を支援する担い手を増やす働きかけなど、多岐にわたる支援を行っています。

認定NPO法人 キーパーソン21

神奈川県川崎市



Voice 会員

私に関わる学習塾で子どもたちから「なぜ勉強が必要なのか」と度々問われていた頃、私は衝撃的にキーパーソン21の「わくわくエンジン」に出会いました。活動を通して仲間を得、自分とも向き合う中で「みんなが安心して自分らしくいられる場をつくること」が自分の軸であると自覚できました。また、子どもたちのよい所を引き出し、認め、伴走する姿勢で接するようになったことで対話が格段に増え、彼らと対等に接することができるようになったと思っています。今は塾が「子どもたちにとって安心できる居場所」になったことに喜びを感じつつ日々前進しています。

主な活動内容

私たちは「誰もが自分を活かしていきいきと仕事をして生きていくことができる社会」を目指して活動する教育NPOです。＜主役は子ども、きっかけは大人＞を合言葉に、あらゆる立場の大人と協働し、オリジナルの教育プログラムを通して、子どもたちの動き出さずにはいられない原動力「わくわくエンジン®」を発見、応援する活動を行っています。

認定NPO法人 ポケットサポート

岡山県岡山市



Voice ポケットサポートを利用している子どもや家族

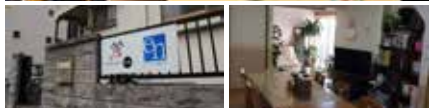
ポケットサポート来ると安心して勉強や遊びができて自然とやる気が出る(中学生) 入院して習ってなくてわからないところがあったけど、1対1だから自分のペースで教えてもらえてよかった(中学生) オレの未来、明るいかも(中学生) こんな場所が全国にできたらいい(専門学校生) 仲間や友だちに会える大切な場所(小学生) ずっと入院してたから何もできてなかったけど、こうやって一緒に勉強したり話聞いてもらえる人がいてくれて良かった。いつも、学校だとハキハキ手を挙げる子だったんです。そんな姿を思い出せました。(保護者)

主な活動内容

【病気を抱える子どもたちが将来に希望を持ってくらせる社会】をビジョンに掲げ、治療のために入院や療養が必要な子どもたちの、学校へ行って教育が受けられない、同世代の友達と同じような経験できない、そんな病気による空白(ポケット)のある子どもたちを支援(サポート)したいという思いで様々な支援事業に取り組んでいます。

NPO法人 子どもシェルターモモ

岡山県岡山市



Voice 女子用子どもシェルター「モモの家」退所者

大人を信じる事が出来なくなっていた私でしたが、モモの職員の方たちとの関わりで大人に対しての見方も変わり、自分自身が大人になった事で人(大人)を信用するという事ができるようになりました。

女子用自立援助ホーム「あてんぼ」退所者

会会う前は自分の将来の事なんか興味もなかった。どうせ楽しくもない毎日だと思っていた。出会った時はみず知らずの県に1人で行く事、誰も知り合いがおらん所に行くのが不安だった。モモの人に会って人生が楽しくなった。こんな人に自分もなりたかった。頼れる所ができて今はシアワセです。

主な活動内容

虐待や様々な事情で家庭や施設で暮らせないハイティーンの子どもの緊急避難先としての「子どもシェルター」や共同生活の場としての「自立援助ホーム」、施設を退所した子ども・若者を支える「アフターケア相談所en」を設け、弁護士や様々な機関等と連携し、一人ひとりの自立に向けた、切れ目のない援助をしています。

認定NPO法人 こどもステーション山口

山口県山口市



Voice 会員

私が『山口おやこ劇場』にお世話になり始めたのは35年前。活動は、生活の一部でした。舞台では、迫力に圧倒され、興奮が収まらなかった感覚を鮮明に覚えています。こんな経験を我が子にも!と思っていたので、子供が産まれたら入会することを決めていました。そんな子供も7歳。舞台を見て「吸い込まれて、夢中になっちゃった」「やってみて良かった!」という感想を聞けるようになってきました。こどもステーション山口は、目で見て、耳で聞いて、体と心を動かし、頭を回転させ、全身をフル回転できる環境だと感じています。これからも、親子ともども沢山の経験を重ねさせていただきます!

主な活動内容

子どもたちがさまざまな体験とたくさんの人との出会いの中で豊かに成長できるように活動をサポートしています。こどもまつり、いちにちプレーパーク、こどもキャンプ、中高生グループ活動など子どもたち自ら企画する活動と、プロの舞台芸術鑑賞を行っています。いちどきりの「子ども時代」を“心ゆたか”に。



認定NPO法人 人と動物の共生センター

岐阜県岐阜市



Voice 犬の飼育に関するご相談者

飼犬が関心のあるものに異常なまでに向かっていく様子が増え、何かがおかしいのではと感じました。しかし、本法人に通ううちに徐々に改善され、今では行くことが一緒に活動する良い機会になっています。また、同世代の人が「年長的に動物を飼えない」と言っているのを聞き、とハッとしたことがありました。その責任の果たし方に困っていたときに、互助会パンフレットを見て、何かあった場合をお願いすることを考え出し、契約に至りました。万が一のときに、愛犬愛猫を頼める場所があることがとても安心につながっています。

主な活動内容

人と動物が共に暮らすことで生じる社会的課題解決のため、適正飼育普及/高齢者とペットの飼育困難支援/ペット防災/野外繁殖抑制/ペット産業CSRを基軸として活動しております。活動を通じ、動物を含めた他者への配慮・尊重を実践する中で、誰もが他者を思いやれる社会づくりに貢献するという理念を実現していきます。



認定NPO法人 消費者スマイル基金

東京都千代田区



Voice 助成支援団体

当法人は、この間継続して事業者の不当な規定等について差止請求を行っておりますが、弁護士費用を減額せざるを得ないこともあり、消費者スマイル基金から助成していただき大変助かりました。適格消費者団体が継続して活動していく上で、消費者スマイル基金はとて必要な存在であると思っております。

主な活動内容

2019年度全国の消費生活センター等に寄せられた消費生活相談件数は93.3万件にのぼります。泣き寝入りが多い消費者被害の防止や救済という公益的な活動を、ほぼボランティアで行っている団体(国の認定を受けた適格消費者団体・特定適格消費者団体、その他消費者団体など)に対し、活動資金を援助しています。

認定NPO法人 日本ファンドレイジング協会

東京都港区



2019年9月に開催したファンドレイジング・カンファレンス「FRJ2019」にて

Voice 研修・イベント参加者

非営利セクターの大きな課題である財源について、ファンドレイジングの思考を基礎から応用、実践など体系的に学ぶことのできる場が今まではほとんどありませんでした。協会の資格制度で学ぶことで、財源確保の手法だけでなく、課題解決のための組織・事業戦略を一体化した計画づくりのプロセスを学ぶことができました。また、多くの仲間とつながる2000名規模のファンドレイジング・日本(FRJ)のカンファレンスの場やオンライン研修は自分自身のモチベーションを上げるとても有効なものになっています。

主な活動内容

寄付・社会的投資が進む社会の実現を目指し、ファンドレイジングに携わる人々や、寄付などの社会貢献に関心を寄せる人々のためのNPOとして、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本の開催、子ども向けの社会貢献教育、遺贈寄付の推進、社会的投資推進のための調査研究、寄付白書の発行に取り組んでいます。

NPO法人 アートコラールきくがわ

静岡県菊川市



Voice 相談者

地域で学習支援、居場所づくりの活動を始めたことで相談に行きました。最初に活動の目的を聞いてくれ共感してもらったことで安心感を覚えました。実際の伴走支援では、やり過ぎず足りなさ過ぎず、必要な支援と団体の自立性の棲み分けが絶妙でした。課題に対して批評・批判ではなく、問題点を具体的にまとめてくれることで、今後の活動への意欲が持てました。中間支援の視点で、人材の紹介や行政、教育委員会、社会福祉協議会などにつながってくれるなど、これらの支援は地域で活動するには欠かせない存在だと感じました。

主な活動内容

「出会いとつながりをデザイン」をモットーに、中間支援団体として、市民・市民活動団体と、行政・企業・学校などの協働をコーディネートすることにより、まちの活性化につながる活動を支援します。また、地域の創造的な芸術文化活動を通して、アートのチカラで地域を元気にし、魅力あるまちづくりに貢献します。

NPO法人 きょうとNPOセンター

京都府京都市

基調講演「地域の公益を政策的な視点から考える」
講師：富野暉一郎氏、ファシリテーター：平尾剛之氏シンポジウム「withコロナ時代における災害時の助け合いや危機管理を考える」
基調講演講師：福島貴志氏(特定非営利活動法人自立応援団理事長)Voice 特別定額給付金の地域公益活動の支援につなげる」フォーラム参加者
(北海道から九州まで全国の従来からの連携先団体および個人の参加)

このフォーラムに参加して、それぞれ実践の場(パネリスト：中間支援団体・現場活動団体・金融機関)ならではの具体例が報告され、自団体の今後の社会課題解決への参考になりました。

現場活動団体から「市民活動は借り物競争」という言葉がありました。多くのNPOがともすれば勘違いしているかも知れませんが、選ばれるNPOとしての「競争」概念を避けるべきではないと実感しました。

主な活動内容

私たちは「市民が支える市民社会の実現」を目指し、NPO・市民活動団体の支援、地域団体、行政、企業と他団体との協働による課題解決等に取り組んでいます。こうした経験やネットワークを活かし、市民参画で行う自治基本条例の制定支援のほか、講師派遣・研修事業等を通じて、市民によるまちづくりサポートを行っています。



グッドガバナンス認証団体一覧

認証審査委員会を経て誕生したグッドガバナンス認証団体を順次発表しています。最新のグッドガバナンス認証団体について、非営利組織評価センターのウェブサイトをご覧ください。 <https://jcne.or.jp/gg/>



ご支援をお考えのみなさま



Amazon「みんなで応援」プログラム

グッドガバナンス認証団体が必要としている物品を、Amazon.co.jpを通じてサポートできるプログラムです。それぞれの団体が作成した「ほしい物リスト」から商品をご購入いただくことで、簡単に物資の支援が行えます。

<https://jcne.or.jp/2020/12/18/amazon/>

寄付特集

「今まで寄付をしたことがない」、「寄付をどこにすればよいのか分からない」など、初めて寄付をする方にグッドガバナンス認証団体をご紹介します。 <https://jcne.or.jp/gg-donation>

遺贈寄付特集

非営利組織評価センターは全国レガシーギフト協会と連携し、遺贈寄付を推進しています。遺贈寄付のプログラムを設けているグッドガバナンス認証団体をご紹介します。

https://jcne.or.jp/for_npo/legacy/

企業のみなさま

グッドガバナンス認証制度と連携・協働を行う企業を募集しています。グッドガバナンス認証制度との連携をお考えの方は非営利組織評価センター事務局までお問い合わせください。

非営利組織のみなさま

グッドガバナンス認証の取得をご検討の方は、非営利組織評価センター事務局までご相談ください。

一般財団法人 非営利組織評価センター Japan Center for NPO Evaluation (JCNE)



お問い合わせ・ご相談先: office@jcne.or.jp

非営利組織評価センター(JCNE)は、非営利組織の組織評価を行う日本で初めての第三者審査機関です。高まる社会の要請とともに、非営利組織と支援を希望する人々が増加する一方で、非営利組織が日本社会の中で十分な信頼を得られていない現実があります。そこで私たち非営利組織評価センターは、非営利組織と支援者との架け橋として組織評価・認証の取組みを開始し、幅広い支援を継続的に獲得できる社会の仕組みに貢献することを目標に活動しています。

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル3階
TEL:03-6457-9721 (平日9:30~17:30)
<https://jcne.or.jp>

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

企画・デザイン: 北牧加代乃 イラスト: 富田マリー